

臨床研究に関する情報公開

¹²³I-MIBG 交感神経シンチを受けられた方およびそのご家族の方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られたデータをまとめるものです。このような研究は、厚生労働省の『倫理研究に関する倫理指針』の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開する事が必要とされています。

この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問のある場合、またはこの研究に自分の情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【研究課題】

¹²³I-MIBG Dynamic Planar scintigraphy(DPS)法の臨床経験

【研究責任者】

札幌秀友会病院 診療放射線科 圓子 真由美

【共同研究者】

札幌秀友会病院 診療放射線科 阪井 純

【研究期間】

倫理委員会審査承認後から 2025 年 12 月

【研究目的】

DPS 法を使用したパーキンソン病やレビー小体型認知症の鑑別を臨床例について検討します

【研究方法】

従来の 5 分間の早期像と 3 時間後の遅延像に加え、DPS 法による RI 静注直後からの 30 分の撮像を行い、それぞれの撮像データから評価のための指標を算出し比較検討します

また、DPS 法により算出された指標が当院の病態診断に有用であるか検討します

【研究対象】

2021 年 11 月 15 日～2025 年 12 月 31 日

【研究に用いる試料や情報】

基本情報（年齢、性別、既往歴、症状）

画像診断（胸部 CT、胸部単純 XP、¹²³I-MIBG:定量値）

【個人情報保護】

使用するデータは全て匿名化を行い、ここで知りえた個人情報は正当な理由なく第三者に漏洩しないようにします

【問い合わせ先】

医療法人秀友会 札幌秀友会病院 Tel：011-658-3333（代表）Fax：011-685-1415

研究責任者： 診療放射線科 圓子 真由美